

World Liquor System

やまや

Business Report

第47期中間ビジネスレポート

2016年4月1日～2016年9月30日

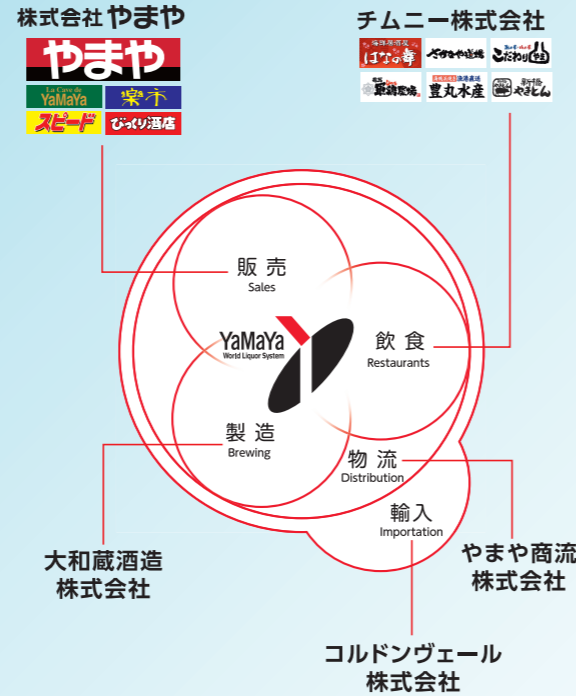


【経営理念】

株式会社やまやは「流通、販売の合理化を実践し、消費生活を豊かにすることで地域社会に貢献する。」というやまやグループ経営理念、そして、三方善（さんぼうよし）の考えを基にしたやまやグループ行動規範を実践しています。

三方善とは、「売り手善し、買い手善し、世間善し」すなわち、一方、自分。二方、相手方。そして第三方、社会一般。の三方が、それぞれに善い状態に保つことを言います。

株式会社やまやは、お客様、お取引様、我々の主体性の三方を均衡（こうへい）に考え、経営理念実現のため、日々、この三方善の信条を以って考動（こうどう）してまいります。



02. Business Report

酒販事業ビジネスピックアップ

新規出店を倍増させ、既存店ではダイソー併設店舗も増やしました。NTTドコモの「dポイント」がご利用できるようになりました。

当中間期の酒販事業の業績は、売上高604億58百万円(前年同期比98.7%)、営業利益7億92百万円(同62.5%)となりました。

顧客嗜好の変化や不安定な天候などの影響もあり、酒類業界全体としては低調な推移にとどまったと思われます。さらに個人消費は年初より伸び悩み再び嗜好品需要の減退が顕著となっています。

このような事業環境の中、「外国人旅行者向消費税免税販売」店舗を増設し、今年創業20周年を迎える連結子会社大和蔵酒造のヒット商品、清酒「殿の春風」大吟醸

などの新商品の開発・導入を進めてまいりました。株式会社NTTドコモの「dポイント」の利用・付与が可能となるなど、お客様目線でのサービスの充実にも取り組んで参りました。

当中間期における新規出店は8店舗(前年同期比4店舗増、うちダイソー併設2店舗)、既存店改修は4店舗(うち、楽市からやまやへの屋号変更1店舗)であり、平成28年9月末における酒販事業店舗数は331店舗(前年同期比7店舗増)となりました。

01. Business Report

第47期(2016年度) 第2四半期営業報告

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。



代表取締役 会長 山内 英房 代表取締役 社長 山内 英靖

株主のみなさまには、平素より格別のご高配をたまわり、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第47期中間期事業概況(平成29年3月期第2四半期)をご報告申し上げます。

当中間期のわが国の経済環境は、雇用・所得環境は一部で改善が見られるものの、期初来の自然災害や国際経済情勢の不透明感に伴う国内景気環境の下押しなどもあり、個人の消費マインドは停滞が長期化し、当社グループが事業展開する流通・サービス業においては、お客様の選別志向と質の向上を重視する消費動向は依然として強いものがあります。

第47期(平成29年3月期) 中間期 事業概要

連結売上高829億85百万円(前年同期比98.3%)
 営業利益20億1百万円(同70.7%)
 経常利益20億8百万円(同70.4%)
 親会社株主に帰属する四半期純利益5億21百万円(同48.8%)

かかる環境のもと、グループ全体のガバナンス体制の確立を推進しながら、地域マーチャンダイズの協働開発や地産地消・地産全消の拡大展開を強化してまいりました。

おかげさまをもちまして、当社グループ総店舗数は1,066店舗(平成28年9月末現在、前年同期比4店舗増、酒販事業331店舗、外食事業735店舗)となりました。引き続き、新店開拓と既存店活性化ならびに新業態開発を続け、グループ全体としての企業価値の向上を目指し考動(こうどう)してまいります。



03. Business Report

外食事業ビジネスピックアップ

六次産業化と地産地消の推進を継続し、新業態の開発にも力をいれました。

当中間期の外食事業の業績は、売上高230億48百万円(前年同期比98.4%)、営業利益12億9百万円(同77.4%)となりました。

個人消費における節約志向が強まり、消費マインドに陰りが見える中、オリンピックや相次ぐ自然災害など、外食業界全体の需要を押し下げる要因が多く見られた当中間期でありました。

かかる事業環境のもと、価値あるものをお客様に提供できるよう、漁港職層鮮魚の調達を拡大し、六次産業化と地産地消の

推進に継続的に取り組みました。直営事業においては、新店への移転を速やかに完了し、新業態「串焼き・旬菜 炭火やきとり さくら」を開発、当中間期において、すでに13店舗を出店いたしました。平成28年9月末における外食事業の総店舗数は、直営329店舗(前年同期比14店舗増)、コントラクト92店舗(同2店舗減)、フランチャイズ283店舗(同14店舗減)、グループ店舗31店舗(同1店舗減)の735店舗(同3店舗減)となりました。

(百万円)

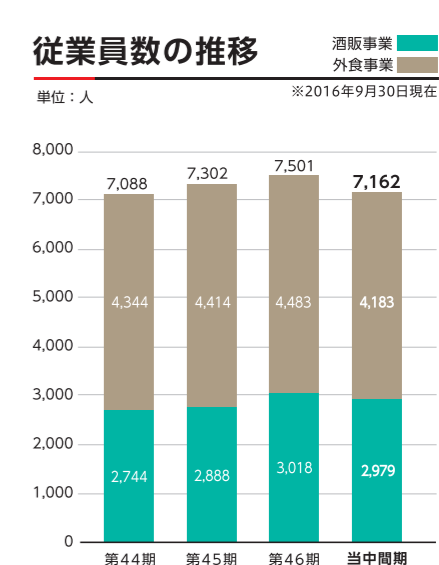
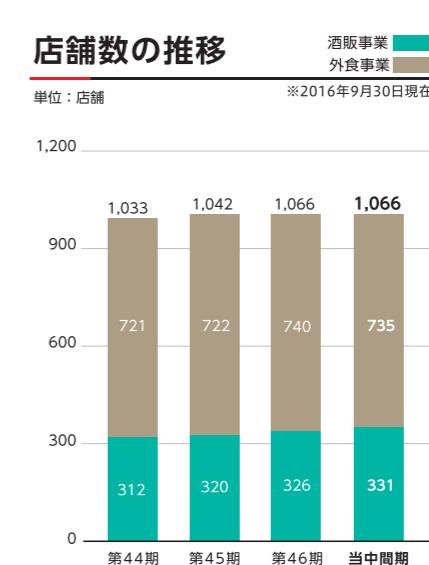
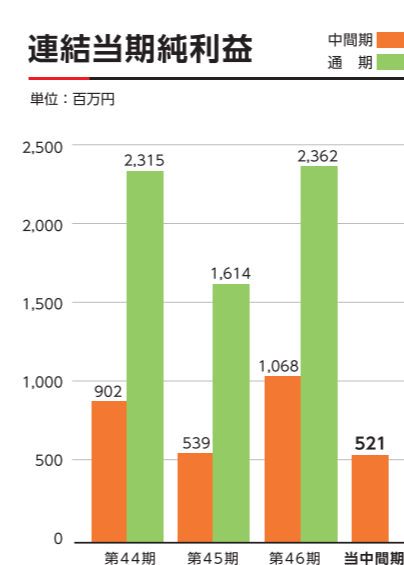
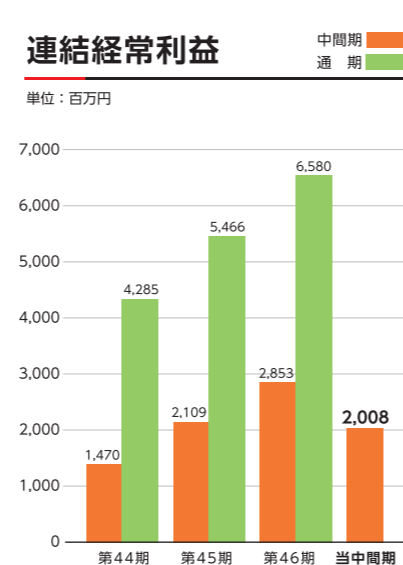
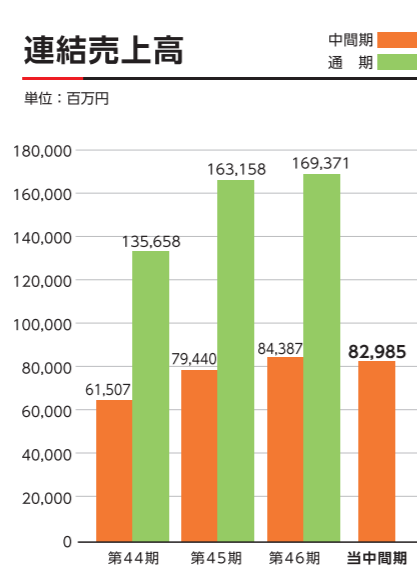
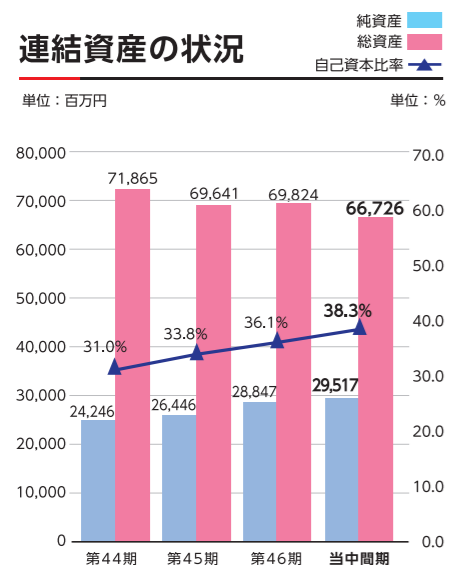
連結貸借対照表 (要旨)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)	前連結会計年度 (2016年3月31日)
資産の部		
流動資産	25,923	28,771
固定資産	40,803	41,052
有形固定資産	17,904	17,872
無形固定資産	11,157	11,488
投資その他の資産	11,740	11,691
資産合計	66,726	69,824
負債の部		
流動負債	26,983	30,756
固定負債	10,226	10,220
負債合計	37,209	40,977
純資産の部		
株主資本	25,414	25,065
資本金	3,247	3,247
資本剰余金	5,816	5,815
利益剰余金	16,357	16,009
自己株式	△ 6	△ 6
その他の包括利益累計額	122	134
その他有価証券評価差額金	122	135
退職給付に係る調整累計額	△ 0	△ 0
非支配株主持分	3,980	3,647
純資産合計	29,517	28,847
負債純資産合計	66,726	69,824

(百万円)

連結損益計算書 (要旨)	当第2四半期連結累計期間 (2016年4月1日～2016年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (2015年4月1日～2015年9月30日)
売上高	82,985	84,387
売上原価	57,153	58,182
売上総利益	25,832	26,204
販売費及び一般管理費	23,830	23,374
営業利益	2,001	2,830
営業外収益	85	120
営業外費用	78	97
経常利益	2,008	2,853
特別利益	35	97
特別損失	169	186
税金等調整前四半期純利益	1,874	2,764
法人税、住民税及び事業税	719	1,012
法人税等調整額	200	122
非支配株主に帰属する四半期純利益	432	561
親会社株主に帰属する四半期純利益	521	1,068

(百万円)

連結キャッシュフロー計算書	当第2四半期連結累計期間 (2016年4月1日～2016年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (2015年4月1日～2015年9月30日)
営業活動によるキャッシュフロー	1,847	△ 152
投資活動によるキャッシュフロー	△ 1,461	△ 1,067
財務活動によるキャッシュフロー	△ 1,807	△ 329
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,420	△ 1,549
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,148	6,666



■会社概要 (2016年9月30日現在)

会社名	株式会社やまや
英文社名	YAMAYA CORPORATION
本社所在地	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡三丁目4番1号
設立年月日	1970年11月26日
資本金	32億4,733万円
従業員	(酒販) 2,979名 (外食) 4,183名 (計) 7,162名
主要な事業内容	酒類・食品類の輸入及び小売・卸売、 通信販売、外食事業
ホームページ	http://www.yamaya.jp
主要連結子会社	やまや商流株式会社、大和蔵酒造株式会社 やまや関西株式会社、やまや北陸株式会社 チムニー株式会社
上場取引所	東京証券取引所 第1部 (証券コード9994)

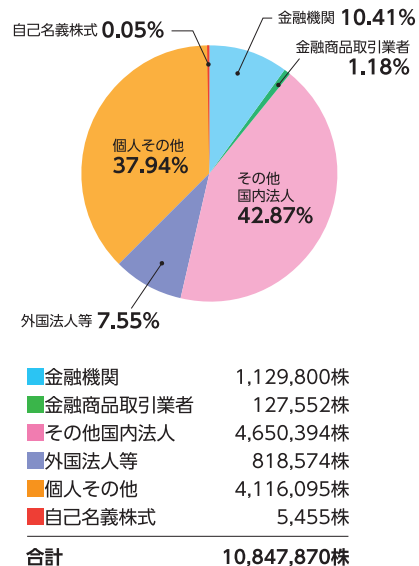
■役員 (2016年9月30日現在)

代表取締役会長	山内 英房	常勤監査役	早坂 克昭
取締役副会長	山内 一枝	社外監査役	鈴木 一樹
代表取締役社長	山内 英靖	社外監査役	黒澤 徳治
取締役	佐藤 浩也		
取締役	大竹 聡		
社外取締役	星名 光男		
社外取締役	横尾 博		

■株式の状況 (2016年9月30日現在) ※自己株式は5,455株です。

■発行可能株式総数	35,000,000株
■発行済株式総数	10,847,870株
■株主数	2,971人

■所有者別株主分布状況 (2016年9月30日現在)



■大株主 (上位10名) ※持株比率は自己株式(5,455株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山内コンサルタント株式会社	2,476,000	22.83
山内英靖	2,169,640	20.01
イオン株式会社	2,072,730	19.11
山内浩晶	325,260	2.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	295,100	2.72
株式会社七十七銀行	220,000	2.02
山内英房	197,960	1.82
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	151,900	1.40
RBC ISB A/C LUX NON RESIDENT / DOMESTIC RATE UCITS CLIENTS ACCOUNT	122,800	1.13
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019	87,600	0.80

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日。

株主名簿管理人	
特別口座	三菱UFJ信託銀行株式会社
口座管理機関	

同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 (電話0120-232-711 / 通話料無料)
------	--

ホームページ <http://www.yamaya.jp>

上場取引所 東京証券取引所 第1部(証券コード9994)

公 告 電子公告により行います
<http://www.yamaya.jp/pages/ir/koukoku/index.html>
やむを得ない事由により電子公告ができないときは、
日本経済新聞に掲載する方法により行います。